

ご自由にお持ちください

2024年

Sep

9

月号

Topics

お子さんの昼間の
尿もれやおねしょ
で困っていませんか？

Contents

- **Topics** お子さんの昼間の尿もれやおねしょで困っていませんか？
- **News** 盆踊りに参加しました！
【藤が丘一丁目町内会&藤が丘二丁目B自治会】
- **Report** 患者さんからのご意見・ご要望



昭和大学
藤が丘病院



昭和大学
藤が丘リハビリテーション病院



お子さんの昼間の尿もれやおねしょで困っていませんか？

藤が丘病院 小児科 講師：布山 正貴

Point

5歳以上のお子さんの昼間の尿もれやおねしょは当院の小児科で治療ができます！

昼間の尿もれ（昼間尿失禁）、おねしょ（夜尿症）とは？

5歳以上で、昼間や就寝中に尿もれが月1回以上、3か月以上あることです。
（5歳未満の尿もれは基本的に治療不要です）

尿もれの原因は？

昼間の尿もれは、適切なタイミングで排尿しないことや、膀胱の活動が激しい（過活動膀胱）など、おねしょは、就寝後に作られる尿量が多いことや、膀胱に尿を貯める力が低いことなどが原因といわれています。

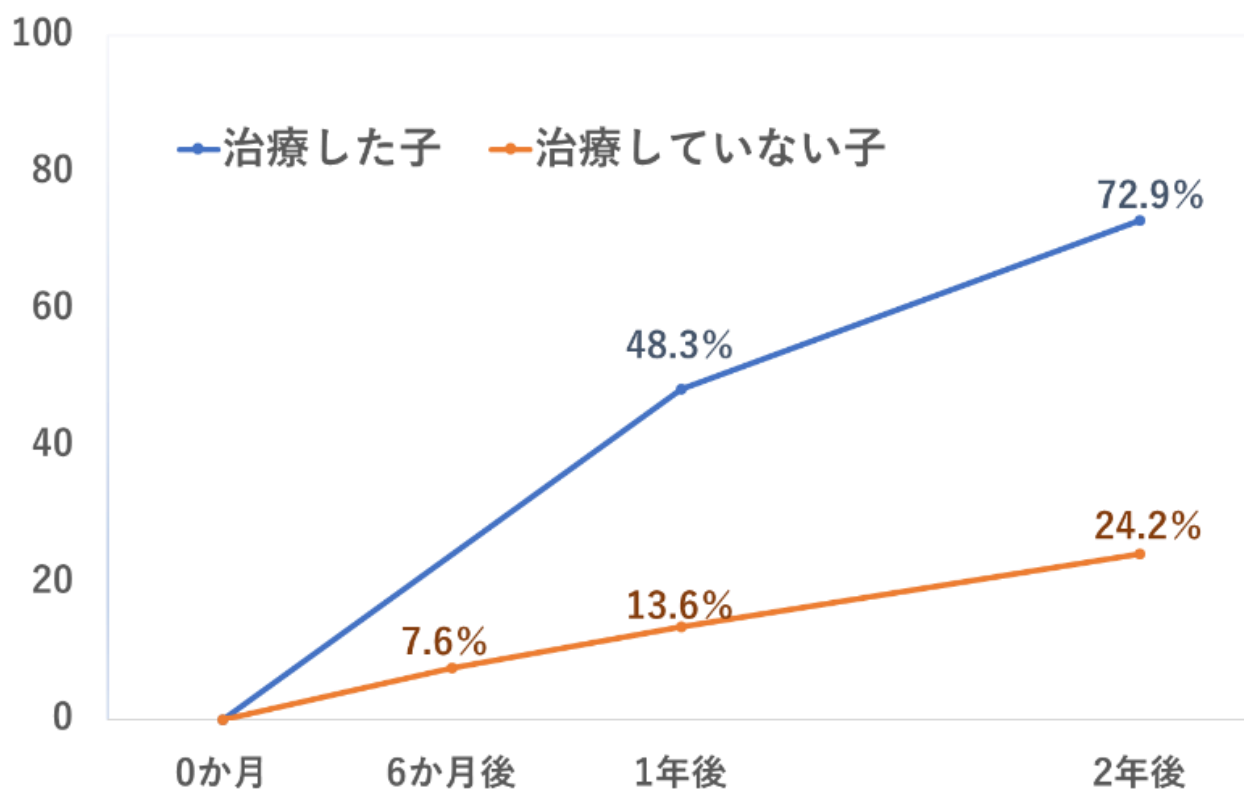


治療する必要はあるの？

必ず病院で治療する必要はありませんが、自然に治るまで長い期間かかるお子さまもいます。
おねしょの場合、治療した方が**2～3倍よくなる**（下図参照）といわれていますので、困っている場合は**治療することをおすすめします**（治療期間はお子さんによって変動します）。

普段尿もれに対して気にしていないように見えるお子さまでも、実は自信を喪失しているといわれています（自尊心の低下）。自信をつけて、お泊りなどのイベントに参加しましょう。

夜尿症治癒率(%)



どんな検査、治療をするの？

初診時に尿、血液検査、必要に応じて超音波検査で腎臓膀胱などに問題がないか確認します。他に日中の排尿のタイミング、夜間の尿量、尿もれの一因となる便秘の確認などを行います。

治療は、昼間の尿もれに対して、定期的な排尿習慣の獲得、薬物療法（膀胱の活動を抑える薬）、おねしょに対して、夜間の飲水制限、薬物療法（尿を減らす薬など）、アラーム療法（薬を使わない治療）を行っています。神経発達症の子さんの尿もれは治りにくいとされますが、必要に応じて心理士と共同で治療にあたっています。

News

盆踊りに参加しました！【藤が丘一丁目町内会&藤が丘二丁目B自治会】

7月14日（日）に藤が丘二丁目B自治会開催「夏まつり盆踊り大会」、
8月3日（土）に藤が丘一丁目町内会開催「納涼盆踊り大会」へ、
藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院から多くの職員が
参加させていただきました。



夏まつり盆踊り大会（藤が丘二丁目B自治会）



地域の皆様が大勢集まり、非常に活気にあふれていました。
両病院の職員は、青い法被を身に纏い、踊りの輪に加わらせて
いただきました。

地域の皆様との良い交流の機会となりました。

盆踊り大会を運営してくださった町内会・自治会の皆様に
心より感謝申し上げます。

納涼盆踊り大会（藤が丘一丁目町内会）



患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望

超音波の検査時、脱衣かごがカーテンの近くに設置されており、診察・検査中は誰からも見えない位置にあるため盗難が気になります。
検査ベッドの下に置くか、カーテンをジャバラの分厚いものに替えてほしいです。

回答・改善内容等

今回、脱衣かご(衣類・荷物用)の位置について、検査中に不安な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。

荷物の置きやすさを一番に考え配置をしておりましたが、ご指摘を受けまして、衛生面や設備面も考慮しながら脱衣かごの配置換えの対応をさせていただきました。

現在、タオル用のかごと脱衣かごの位置を交換し、カーテンより離れた場所に脱衣かごを設置させていただきました。貴重なご意見をありがとうございました。

【藤が丘病院：臨床検査室】

緊急での入院を受け入れて頂き誠にありがとうございました。
私生活に支障をきたす程の状態でしたが、婦人科の先生の皆様のおかげで、前向きに生活が送れるようになりました。

また、入院中は看護師の皆様のおかげで不安な気持ちもなく、手術、入院生活を送ることができました。医師、看護師、また様々なサポートの皆様本当にありがとうございました。

このたびは貴重なご意見をいただき有難うございました。

当科では、治療を受けられる患者さまにはできる限り安心して治療に専念していただけるよう、医師、看護スタッフともども全力でサポートすることを心がけております。

今回いただきました感謝のお言葉を励みとして、なお一層努力してまいります。

今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

【藤が丘病院：産婦人科】

編

集

後

記

防災月間 ～今自分にできること～

残暑厳しく、まだ暑い日が続いています。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

9月は防災月間になっております。台風・豪雨・地震等の災害についての認識を深めこれに対処する心構えを準備するという主旨で防災啓発を目的として制定されます。

当院でも、毎年防災訓練を開催しております。患者さんやそのご家族、病院関係者の安全確保、院外の患者さんを受け入れる体制確認のため、今年度も開催を予定しております。

災害発生時、まずは自分の身を自分で守ることが一番重要です。次に、自分の安全を確保した人たちの助け合いが大きな力になります。

皆様のご家族でも、非常用持ち出しバッグの準備や備蓄品の管理をしたり、家族で災害発生時の避難場所や連絡手段について把握したり、家具の配置を見直したりしましょう。

そのための、自分で行える備えや行動を見直し、把握しておきましょう。

広報・公開講座委員会 委員：門田 美佳（医事入院課）

昭和大学藤が丘病院
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

9月号

September 2024

「病院だより」通巻第365号
令和6年9月1日発行
【毎月発行】

発行責任者：昭和大学藤が丘病院 病院長 高橋 寛

編集責任者：広報・公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編集：広報・公開講座委員会



病院だより



昭和大学
SHOWA University